は多数型

No.107 2025.10

令和7年 第3回定例会

議会議員一覧P2 議案審議 ………P3~P4

夕日(光川から撮影)

裏表紙 … 一般質問 (5名が登壇) ····· P5~P9



議席番号:1

名:榎本 一平 政 党:日本共産党 議員歴:7期目 役 職:

- ・総務産建常任委員会 委員
- · 議会運営委員会 委員長
- ·議会広報特別委員会 副委員長





名:中島 洋 政 党:無所属 議員歴:4期目 役 職:

・総務産建常任委員会 委員



議席番号:3



名:古川 眞 政 党:無所属 議員歴:3期目 役 職:

- · 文教厚生常任委員会 副委員長
- ・議会運営委員会 委員
- ·議会広報特別委員会 委員長
- · 御坊広域行政事務組合 議員



議席番号:4

名:福田 貴啓 政 党:無所属 議員歴:1期目 役 職:

- · 文教厚生常任委員会 委員
- 議会運営員会 副委員長
- 議会広報特別委員会 委員
- · 御坊日高老人福祉施設 事務組合 議員



議席番号:5

名:堀口 晴生

政 党:無所属 議員歴:8期目

役 職:

氏

· 文教厚生常任委員会 委員



議席番号:6

氏 名:玉置 克彦 政 党:無所属 議員歴:5期目

役 職:

- · 総務産建常任委員会 副委員長
- ・議会運営委員会 委員
- ·議会広報特別委員会 委員
- ·日高広域消防事務組合 議員



議席番号:7

名:前田 憲男 氏 政 党:無所属 議員歴:4期目

役 職:

- ・総務産建常任委員会 委員長
- · 文教厚生常任委員会 委員
- ・議会運営委員会 委員
- ・議会広報特別委員会 委員
- ・監査委員



議席番号:8

名:谷 章資 氏 政 党:無所属 議員歴:2期目 役 職:

· 総務産建常任委員会 委員



議席番号:9

氏 名:木村 栄一 政 党:無所属 議員歴:3期目 役 職:

· 文教厚生常任委員会 委員



議席番号:10

氏 名:片山 智文 政 党:無所属 議員歴:2期目 役 職:

- ・副議長
- · 文教厚生常任委員会 委員長
- ・議会広報特別委員会 委員
- ・御坊市外五ヶ町病院 経営事務組合 議員



議席番号:11

氏 名:黒井 美晴 政 党:無所属 議員歴:2期目 役 職:

- ・議長
- ・総務産建常任委員会 委員
- ·和歌山県後期高齢者 医療広域連合 議員



片山 智文 副議長

インし

ツ

クアウ

チ

エ

ツ

1

ま

1

日とし

答弁



黒井 美晴 議長

時 議

会が

開 日

会され 「 に 第 2

ま 回

9

月 2

臨

18 日 会しました。 9 月定 に開会し 例 議 25日に閉 会 イが 9 月

卸 部 南 を 町 税条 改 正 する条例 例 の

組た合。

議委員

10 一 ペ 部 I 事

ジ

務 し

は、

に記載しています。

片山 に黒

議

が就 会、

任 し 議

ま 長

井 回

;議 員 員

> 副 で、

に 長

今

の

改

選

議

質問

る、 なりますか。 ると記載されています。 日につい とですが、 今 1泊2日の方はいくらに 入湯税を加 |の改正 て 入湯 150円とす で目 税は えるとの 的 1人1 税 で あ

てカウントします。 6での24時間を17してからチェッ 5 円

対避

材

所

中

症

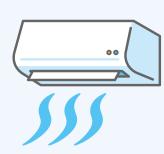
す か。 どのように活用されるの うことですか。 るという事で、 る入湯税は増えてい 者から納 加 えるとのこと たに目 今後、 められ 的 利 税 印南町に入門用者が増え た入湯税: です の 入湯 くとい 税 で は

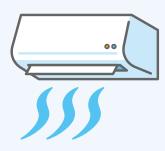
答弁

方法に 今後町の財源としては増え ていくと考えています。 す。入湯税は新たな税です。 協議して今後決めていきま 納 められ られた入湯税の活 活用 ح



新たに入湯税の対象となる施設





質問

何を買う予定ですか。 2 0 0 万円の予算です

答弁

を予定 中症対 やスポットエアコン等 入する予定です。 5つの 策資機 避難 していま 対の備の 所に す。 おけ 冷凍 品 を 購 る 入 庫

議案に対する各議員の賛否 O=賛成 ×= 反対 退=退席

種 類	議案番号	議案内容	 榎	中	古	福	堀	玉	前		木	片	黒
			本	島	Ш	田	П	置	田	谷	村	山	井
条	45	印南町税条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
例	46	職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等											
		に関する条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
予算	49	令和7年度印南町一般会計補正予算(第3号)について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
	50	令和7年度印南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2			0		0		0				
		号)について											
	51	令和7年度印南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1			0	0	0		0	0			
		号)について											
	52	令和7年度印南町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)			0		0		0				
		について											
	53	令和7年度印南町水道事業会計補正予算(第2号)について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
人	47	教育委員会委員の任命について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
事	48	監査委員の選任について	0	退	0	0	退	0	_	退	退	0	_
諮問	2	人権擁護委員候補者の推薦について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
認定	1	令和6年度印南町一般会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
	2	令和6年度印南町国民健康保険事業特別会計歲入歲出決算	×		0	0	0	0	0		0		
		の認定について	^										
	3	令和6年度印南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の	×		0	0	0	0	0	0	0		
		認定について											
	4	令和6年度印南町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の		0	0		0		0		0		
		認定について											
	5	令和6年度印南町滝ノ岡専用水道事業特別会計歳入歳出			0	0	0	0	0		0		
		決算の認定について											
	6	令和6年度印南町同和対策新築家屋貸付金特別会計歳入歳		0	0	0	0	0	0		0		
		出決算の認定について											
	7	令和6年度印南町農業集落排水事業会計決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
	8	令和6年度印南町水道事業会計決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
報告	2	令和6年度財政健全化判断比率及び資金不足比率について	_	_	—	_	—	_	—	_	_	_	_

[※]議長は裁決に加わりません ※議案48号の監査委員の選任について前田議員本人は採決に加わりません。

本町への影響についてふるさと納税制度の改正と

れます。 月末 よる影響が生じると想定さ 正 のふ ポイント制 本 るさと納 町 に お 度 い の 税 て 終了に 制度改 ŧ 9

によ 示し る可能性もあり、 針 し 協 町とし 定出品 これまで活用されてきた、 の現時点でのお考えを 下さい。 る歳 て、 入確 制度も制限が生じ 確保、対応、方
ふるさと納税 変化に お 対

答弁 企画産業課長

考えます。

考えます。

ポイント制度改正と本町
ポイント制度改正と本町

ト等 ながら制度改正後も返礼品 参りました。 当町は 今後は国 を 活用し や広報活動を進め、 納税 の 動 寄 ボ 向 付 を を タルサイ 集め 注 視

> ます。 寄付額の増加に努めて参り

h の 町 南 質 町全体 商品開 か。 の特産物を活用した独自 問 返 の農林業を活かし、 礼 発 品 などはできませ に つい て、 印

答弁 企画産業課長

て提供 ŧ は、 ジュースとして返礼品に ていこうと動いています。 開発については各農家さん 印 ミカンやミニトマトを ポ 南 ータルサイトを通じ 町 の ていま 特産品に らすが、 、 つ 商品 い 7





谷 章資 議員

ついて旧校舎の利活用に統合中学校完成後の

中 施設となります。 現 質 在使用 学 問 ,校が 現在、 中の4校舎が空き 完 成、 設 開校 中の 後 統 は、 合

も懸念されます。 産でもあり、老朽化、治安旧校舎は地域の貴重な資

い。検討状況を、お聞かせ下さく現時点での活用に向けた

答弁 企画産業課長

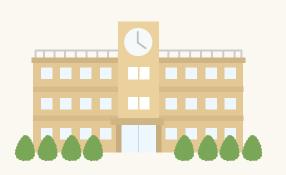
ています。無線LAN設備が完備されとも耐震補強、空調設備、現在使用中の校舎は4校

えます。 る施設も異なってくると考理等各条件により適地とな善活用方法については、地

答弁 企画産業課長

メージで考えています。学校で1つの施設というイリを

検討課題と考えております。へ払い下げるという活用も3つに分けての活用、区



通学について

学の・ 中、 関 区 地 育 運 質 I の 児 委員 行 区 安 管 印 会が認 昨今の 全を 南町 童 理 は該当し ノ 前 に 流 スクー 図 関 校 地 める者に古屋 す 猛 る上で特に 区 する規程、、ルバフ 区 暑 の ませ 日 登 美里 ー が 続 h スの 校 か。 地 教 通 に <

答弁 育長

ことに ん の の ま 協 き し 変更の 力をお 続 も す が な 個 あると思い ーつの き保 別対 い と考え വ 変わりはござい 統 つの大きな教育的医型で登校するといる災わりはございませ 応 合によって 願 護 あった校区 が者 事 Iの皆 項で し て ます。 たい い 様 ま あ ます。 lであ 通学路 と思い には Ŋ 該 Ĩ 引 うせる 価

(紀ノ郷地区) は往路4㎞以学を行っていない切目校区内質問 現在スクールバス通 ですが、バス通学は 不 可

> です か。

答弁 教育

任 た で 上 なっております。 でお願いするとい 事 で、 前 に 送迎 協 議 は を 保 さ 護 せ う形 者 て の頂 責い



主役は なみあったかプロ いなみっ子 つ て

で、 か。 た 設 生 質 保 が 問 の 広 建 護 い者 意見 就学前 設 予定 公 の が多数あ 方 袁 々の はござい 児 図書館 童 自 及 由 り び まの 意見 ま 小 し建 学 す



福田 貴啓 議員

答弁 教育長

そのところはご理解を頂き で の る '現在の最優先順位は町立しかし限られた財源の中 中には位置づけていま 学 環 子ども達が安心 境づくりとして、 校 統合事 業である為、 して 計画 遊 す。

鳥 獣 害 対 策 に P v て

を増や 質問 せん・ か。 Ĺ 鳥 獣 出 害 動 実 数 施 隊 を 増 の 予 や 算 せ

答弁 企 画 『産業課』 長

す解い も てて出 Hると大変ダメージ 猟犬は、暑い時間 いい 回 しまう為、 かな 数 た ただけ ※を増や・ い すと 予 算 その れ ば いう訳 ジを 事 を 期 ح 増 思 は に 受け ご ゃ 猟 い 理 に し に ま

> 入 質し 問 て頂 け た ませ 鳥獣害対策 んか。 活 用 機 を検 器

Ċ

を

企画産業課 長

か 70 な り 万 の 万円、 -うます。 設 CTを活用 置に、1 通信 費 用 基 し あ た が 別た 井 Ŋ い 途 約 か わ

されて がら て詳 獲 日 できるか否か 高川町等 進 し) く 聞 おり、 めたいと考え き、 で試 内容等 を研 効 率 験 的 7 的 に 究 に に つ 実

捕 い 施

まな



後 跡 の 4 中学校 地利用計画について

問 用の見解を求めます。 4 校そ れぞれ の 跡 地

企画産業課

たいと考えてい 用 収 構 集 他 を図 想について検討 の自治体の りながら、 ます。 事 例 跡地 を進 の 情 利 め 報

てい フル ラーニング)」に力を入れ、 る わ ライン教室を運営するワオ オ し ヤ 力 ンラインと現 印 せ ようか。 不登校の子ども た居場 る を 東京都 町 · Н 育 む モー ull(ハル)」 は、 所づくりを進 「SEL(ソー)と連携 社会と関わ 実 ショナル・ を 向 組 け み オ Ū 合 て め

> 利 利 歌

用として検討

できる

の

で再

を活かした学校施設の 山県内も見据えた、

地

 \mathcal{O}

ま 事 を学べ す。 る場を提供 L 7 い

添った、子どもたちを取な背景を持つ生徒に寄 も る \mathcal{O} 残さない教育が行える施 面 例 ですが、 これ 型) かもしれません。 場としての足掛かりと の居場所づくりや、 はオンラインで での、不登校 を持つ生徒に オフライン(対 の子ど の 色 な 設 Ŋ Ŋ Q 実

チェンジがございます。 日高 印 南 管内はもとより、 にはフルイン 夕 和 I

て、 質問

フリースクール

今後

の

検討

内容と

登

支援

課

後 学 など不

習

の場を設ける等

は

い

かが

教休の 取 る 齢 は 利用、 り組 育および地域活性化にな 日 者サロン、 地 域 ないでしょうか。 のではないでしょうか。 は の講習拠点とし 地 域 み、 平日は子ども主体、 地 で利用する等、 趣味サー 域カフェ、 ・クル 7 高 の

ゃ

· 情

報

共

有

を

Ū

ながら

きるように

え 有

てい 効に

ます。 利用で

I己と他

者の

関係性を築く

か。 で、 ラー 用 者から子ども 地 らすすべての 常 調 行 L が 可 ί その 用 域 ANもありますの 設 交流の \Box を設 備 電 能 バリアフリー 中の暑さ寒さ対策 が 源 他 設 置 整 で 0 は 活用としての って 備を備えること 案とし L 人の健康促進、 ない 電 まで地域に 源確 おり、 でしょう 7 · で 高 保、 は、 利 暮 齢 を Ī 線 空 非



片山 智文 議員

答弁 教育課[長

用に向 協と議し 学サテライトキャンパス等 討 の ま し 教育関連 て必 ずは教育施設の拠点校 たいと考えていま 育委員会としては、 け 要なた 情 施 設 報 め、 を収 としての活 県とも 集し す。 大 検



移住者促進について空き家対策と

とはありますか。 こ て 問 の5年間で4 い ま 印南 す 町 が、 の 特 3 人 徴 人減少 です 的 なこ が

減少 答弁 が37・9% り2%増加しています。 15 0 歳未満 65歳以上の 企画産業課長 の人口 で、 5 年前· 高 1 6 齢 化 率 人 ょ

登録されていますか。その内空き家バンクに何軒質問の空き家は現在何軒で、

答弁 企画産業課長

登録されています。内、空き家バンクには9軒ている軒数は82軒で、この情報提供を受けて把握し

質問 ですか。 録 7 軒 撤去し 数は 特定空き家 何 軒 た物件数 で、 の相談 町 が 補 は 何 助登 軒

答弁 企画産業課長

軒撤去されています。 149軒の相談があり56

で補助・ は、 る ま めにも大変 危 生活環境 ので、 す。 険な空き家とならな 問 防災面 金 特定空き家に より進 の に 重 や防 増 悪 額 要 影響を なな め をお 犯 7 対 及ぼ つい い 策 景 願 心であ く 上 観 い た す 等 7

答弁 企画産業課長

たいです。額については検討課題としています。今後の補助金増国に対しても要望を続け

答弁 企画産業課長

空き家バンクを利用され



木村 栄-議員

軒成約しています。 の登録は17軒で、その内10た方は77人。空き家バンク

です 質問 か 自 の 6 か。 補助 の 移住 空き家の活 金 者に対 を 出 ては L 用 7 ゃ じどう 町 町 独 外

答弁 企画産業課長

すので、 た 自 情報収集を 資する重要な は いと思います。 の支援の 定住促進 さ家の 今後他 利活用 や地域 図 あり方 りな 施策 の がら町 不であり 市 活 に を 性化 つい 検 町 村 討 独 ま 7 の に

いて町の考えを。

答弁 企画産業課長

廃校舎の活用も含め、企業展開し、中学校統合による一今後も企業への支援策を

えています。 誘致を行っていきたいと考



教訓をどう受け止めるか月30日の津波警報の

した。 質 ツカ半島 弁を求めます。 に も津波警報 避難状況 7 月 での 30 日 が発 地 に 震 つい 令 で 力 むれ南 Δ て答 チ ま町 ヤ

答弁 総務課長

の に 福 避難 . 合 計 祉 印 センター、 南 避難センター、 所 で305人、 に 20 人が避難 切 目 高台へ L 防 ま 災

のような教訓を得ましたか。 質問 真夏の警報発令はど

答弁 総務課長

です。 熱中症対策が大きな課題

0 館 い 質 整 問 る に も空調設備 備が必要ではないです 他 避難 の 小 所 中 指定となって -学 校 (冷房·暖房) の 体 育

答弁 教育課長

る対応を考えています。て、避難所の機能強化を図はわかりますが、対策としまりが、対策としまりが、対策としまりが、対策としての意義

1年間無料に水道の基本料金を物価高対策として

とで町 たが、 せん。 め、民 質問 す に 道 か。 の基 の 7 町民 予算はどれほどかかりま することを提 大きな・ 夏の 本料 独 実現していませ 割 の 負 価 自 が消費税減 争点に 参議 高騰が止まり 担 金 の対策として水 が増加・ ーを 1 院 案しま なり 選 年 -間無料 がするも が税を求 では ん。 ま ŧ 玉

答弁 生活環境課

す。4,800万円かかりま



榎本 一平 議員

4, るの 金 持 は令和 つてい 問 部を取り では。 0 0 町 6 ま は 崩 万 年 す。 基 中度末で約18g。財政調整は せば 円です。 金 対応 政調 貯 金 こ でき の 億 基 を

答弁 総務課長

味 民 用 のニーズを L 過 ます。 た事 去に財政調 例は 調 あ 整 ベ ります。 基 ながら吟 金を活 町

カミキリの現状はクビアカツヤ

リの 質問 が 由 調 日 新たに出ています。 良町で3件、 高川町で発生しています。 査 こ れらの行政区で6月に 被害は由良 日高川町で81件の が クビ 行 われ、その結果、 ア 力 公町、 御坊市 ツヤカミキ 御坊 で7 被 市

どうでしたか。その結果は行いましたか。その結果は

5弁 企画産業課長

を 11 印 調査 せんでした。 認 5月に県、JAと一 袁 南 地 し 稲原、 ましたが、 し 被害 4 0 0 切 目 発生 本の 川 発見 の 地 梅 有 緒 無 の さ 区 を 木 の

総務産建常任委員会 / 6名

委員会メンバー

◎前田 憲男 ○玉置 克彦 榎本 一平中島 洋 谷 章資 黒井 美晴



新しい議会構成

委員会メンバー

○片山 智文 ○古川 眞 福田 貴啓堀口 晴生 前田 憲男 木村 栄一

議会広報特別委員会 / 6 名

議会運営委員会 / 5 名



委員会メンバー

◎榎本 一平 ○福田 貴啓 古川 眞玉置 克彦 前田 憲男



委員会メンバー

◎古川 眞 ○榎本 一平 福田 貴啓玉置 克彦 前田 憲男 片山 智文

一部事務組合議会議員等

- 御坊広域行政事務組合
- 古川 眞
- 御坊市外五ヶ町病院経営事務組合 片山 智文
- 日高広域消防事務組合
- 玉置 克彦
- 御坊日高老人福祉施設事務組合 福田 貴啓
- 和歌山県後期高齢者医療広域連合 黒井 美晴